

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		17-	13
事業名	城山球場・テニスコート経費	会計	款	項	目
		一般	10	6	2
政策	6 人生を豊かにするために	課名	社会教育課		
施策	6-4 スポーツの振興	係名	スポーツ振興係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	住民が利用しやすいよう、利用啓発に努めるとともに、施設管理上、過度な負荷のかからないことを前提に、幅広い競技について使用を呼びかけ運用していきたい。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	体育施設利用者数	163,265	203,201		人	↑	245,000
2								
3								
4								
5								
		令和3年度（決算）		令和4年度（決算）		令和5年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B				6,330	6,027	7,315		
財源内訳	直接事業費A			5,850	5,547	7,183		
	うち一般財源			3,898	3,627	5,083		
人件費（千円）B				480	480	132		
内訳	一般職員（人・千円）		0.07	462	0.07	462	0.02	132
	臨時職員（人・千円）		0.01	18	0.01	18	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。東員町公共施設等総合管理計画との整合を図る。	③取組の課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しており、維持管理経費が増加している。今後適正な使用料に見直す必要がある。
②R4年度に実施した取り組み	城山球場及び城山テニスコートの維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた。	④今後の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。併せて、公の施設の使用料の見直しを検討する。